

2024年(令和6年)1月10日
株式会社新生堂薬局

新生堂薬局51店舗にて、顧客一人ひとりに合わせた「ハピまる君」サービスを開始。
来店ごとにポイントが貯まりクーポンが発行、毎日のお買い物をもっとお得に。

2024年2月1日、株式会社新生堂薬局(本社:福岡市南区、代表取締役社長:水田 怜、以下「新生堂薬局」)は、マギー株式会社(本社:沖縄県豊見城市、代表取締役社長:山川 朝賢、以下、「マギー」)の店頭ストアメディア機PALを活用した店頭ストアメディアサービス「ハピまる君」を51店舗へ導入します。

同サービスは、店頭ストアメディア機PAL(以下、「PAL」)を通じて1to1のパーソナルプロモーションを実現するものです。2024年2月より、PALは新生堂薬局グループのドラッグストア計51店舗に『ハピまる君』の愛称で導入されます。

*ハッピーSmartStyle稲築病院前店を除く

マギーは、同サービスの実施支援を通じて、お客様のご来店満足度および各店舗売上の向上を後押しします。



新生堂ハッピーアプリ・ハッピーカードイメージ

1. 採用の背景と目的

新生堂薬局では、画一的になりがちな販促施策では顧客満足度の向上に限界があると考え、店舗ならではの価値を発揮すべく、お客様が適切なタイミングで好みの商品と出会うための販売促進が必要と考えていました。

こうした中で、新商品の発売に伴うキャンペーンなどの販促施策や、好みの商品のリピート購入の促進などを最適なタイミングで実行可能にする、マギーの店頭ストアメディアサービスが採用されることとなりました。

2. 新生堂薬局における試験導入の効果＜来店頻度や、一人当たりのお買い上げ点数が改善＞

2023年6月から11月にかけて、新生堂薬局グループの福岡・熊本地域のドラッグストア3店舗で試験導入を行いました。その結果、ハピまる君を利用されたお客様の月間の来店頻度や月間の一人当たりのお買い上げ点数が改善され、優良顧客の維持拡大、また各メーカー様の商品においても、ターゲティングを共同で研究することで獲得単価を抑えた販促が可能となりました。

3. 店頭ストアメディアサービスについて

パーソナルプロモーションによりお客様一人一人の好みに合わせた販促が可能
本サービスは、顧客の購買履歴を分析し、お客様に合わせたクーポンや動画配信が可能なサービスです。

本サービスは、導入企業が保有する購買履歴を含む顧客データ(ID-POS)を収集し、マギー独自開発の地域データ(i-code)や商品情報、MD情報などと組み合わせたビッグデータとしてデータベース化します。このデータベースを利用し、お客様と商品の関係を独自の観点により分析し、一人一人異なるDNA(Ameba DNA)を生成します。

このDNA(Ameba DNA)を活用することで、一人一人異なる、購入可能性の高い商品のプロモーションを実現します。

ID-POSを活用した、レコメンデーション&ターゲティングの精度向上

ID-POS、i-code、MD-Data、商品情報を取込み、Ameba DNAを生成し、お客様一人一人にあったレコメンデーション&ターゲティング プロモーションを実行いたします。



店頭では、クーポン・ご利用感謝クーポン・来店ポイントくじの3つのサービスを利用でき、新生堂ハッ

ピーアプリまたは、ハッピーカードをスキャンするだけで簡単に利用できます。各購買データは、その人のDNAとして更新され、次回来店時にはまた異なるプロモーションが実施されます。

また、パーソナルプロモーションの販促施策を実施した後は、迅速なレポート発行にも対応しています。これにより、PDCAサイクルによる改善活動を通じて、常に販促の最適化を実現することが可能となります。

4. 今後の展開

今後は、商品情報データをさらに強化し、商品と顧客の関係性を学習させ、ターゲティング精度の向上を目指します。また、新生堂薬局と連携し、地域データとの活用などを進め、より一層お客様のニーズに応えるサービスづくりに努めてまいります。

店頭でのフロー



＝プレスリリースに関する問い合わせ＝

株式会社新生堂薬局 営業戦略部 TEL:092-541-0088 (10:00～17:00※土日祝除く)